

令和2年第2回連携協議会 委員回答まとめ（原文ママ）

<委員> 議事(1)各部会の取り組みについて

	氏名	コメント
柏市医師会	古田 達之	<ul style="list-style-type: none"> 各部会のオンライン会議を速やかに実行して頂きたい。 コロナ禍のため、大変ですが、意思決定支援についての取り組みは特養での看取りを積極的にすすめたい事に結びつき是非願いたい。 個人情報研修eラーニングは大変良かったです。これを他部会でもすすめて欲しい。
柏歯科医師会	金剛寺 高宏	<p>資料1 eラーニングとてもよかったです。今後も有効に活用していただき。Zoom連携も期待しております。</p> <p>資料2 次年度も参集方式の「顔会」はむずかしいと思いますが、ニューノーマルな形で是非開催を目指していただきたい。意志決定支援の研修、期待しております。</p>
柏市介護支援専門員協議会	植野 順子	<p>資料1 カナミックの利用促進には当協議会も引き続き協力していきたいと思えます。カナミック社とZoomとの連携に期待しています。</p> <p>資料2 大変だとは思いますが「顔の見える関係会議」で得られるものは大きく今後も継続してもらいたいと思えます。</p> <p>資料3 『わがや』について利用者さんやご家族から「みた」と言われ徐々に身近な存在になっていると思えます。デジタルサイネージなども反響が楽しみです。</p>
病院ソーシャルワーカー	鈴木 知子	資料2の意志決定支援のことで、資料3のわたしの望みノート活用がよりコラボレーションできるとよいと思えます。
柏市在宅リハビリテーション連絡会	金井 貴之	Web会議ツールは一つにしぼった方がよいと思えます。慣れるまでに時間がかかる方もいらっしゃると思うので(実際にいらっしゃいます)
認定栄養ケア・ステーション 柏市連絡協議会	中村 信子	<p>①Web会議がZoomと連携してカナミックから入るとすると、アクセス方法が限られると思う(個人の携帯からは入れない等)しかし、個人情報を重視する内容を取扱うならば、カナミック経由の方が安全であると思う。押印の見直しは良いと思う。電子化は必要だと思う。</p> <p>②業務上で多職種と関係構築を図りたい圏域はわかりやすく良いと思う。顔会議は中小圏域単位で2回、大圏域で1回が良いと思う。研修内容が難しくなく、面白い内容というのが目を引いた。コミュニケーションスキルはやってほしい。各職種にニーズの把握のアンケートは良いと思う。オンラインが良い。たまに集合も(コロナ禍で集まるのは避けたい)</p> <p>③出前講座の動画配信をすすめるのは良いと思う。在宅医療認知度が下がっているの、オンラインやアーカイブの促進を。</p>
認定栄養ケア・ステーション 柏市連絡協議会	小川 あゆみ	カシワニネットとWeb会議システムの連携をぜひ取り組んでいただきたい。(資料1)
認定栄養ケア・ステーション 柏市連絡協議会	土橋 愛美	動画・サイネージの利用は時代に合っていると思えました。具体的に開始日も決まっており、放映されるのが楽しみです。(資料3)
柏市介護サービス事業者協議会	曾根 隆郁	<p>①カシワニネットの利用状況が伸び悩んでいるように思えます。行政提出書類の押印廃止は非常に助かります。</p> <p>②エリア単位での顔会議となると、参加が増えるように思えます。圏域としては、中圏域が良いと考えます。</p> <p>③わがやについては、とても良い内容と思うのでWeb配信があったらもっと見る方が増えると思えます。</p>
地域包括支援センター	橋本 佳子	資料3啓発活動実施報告、出前講座時の動画活用は分かりやすくイメージしやすい取組みで良かったと思えます。
東京大学高齢社会総合研究機構	辻 哲夫	<p>資料1について →今後の多職種連携のあり方として、ズームも有意義に活用されることが定着するよう期待しています。</p> <p>資料2について →顔の見える関係会議にオンラインを活用したり、テーマ等に相応しい形で圏域設定をしていくという方向での展開を期待します。なお、連携協議会において、地域ケア会議の開催の現状と顔の見える関係会議との関係についても併せて説明頂けるとありがたく思います。</p>
都市再生機構東日本賃貸住宅本部	佐野 陽一	<ul style="list-style-type: none"> 資料1,2については、オンラインでのコミュニケーションについて、我々URと同様、試行錯誤をされている事が判り共感しました。 資料3のデジタルサイネージの活用については、効果が高い方法なのではと感じました。

令和2年第2回連携協議会 委員回答まとめ（原文ママ）

<委員> 議事(2)在宅医療・介護連携の評価について

	氏名	コメント
柏市医師会	古田 達之	(説明をきいていないので、誤った認識かもしれませんが)「新型コロナウイルスの影響について」はR2.10月までのデータがあったが、他の資料は2017年なのでしょうか。5年前のデータでは説得力にかけける印象あり。
柏歯科医師会	金剛寺 高宏	ストラクチャー指標としては訪問する歯科医院も増えてきています。歯科は訪問業者がいて難しいところがありますが、期待に応えるよう努力してまいります。エリアで状況がずいぶん違うことが理解出来ました。南部はより医療介護の効率的な連携が必要です。
柏市介護支援専門員協議会	植野 順子	生活満足度、サービス満足度ともに前回よりも評価が良くなっていることで安心しました。
柏市在宅リハビリテーション連絡会	金井 貴之	訪看I5と訪リハI・IIを同一のものとして評価するので、他の職種の方は訪看からのリハと訪問リハの区別がつかなくなるのではないのでしょうか。訪看I5はあくまでも看護業務の一環で看護師の代わりとして行くものです。
柏市在宅リハビリテーション連絡会	橋本 典之	P22 訪問看護は介護と医療(国保・後期)で実績・推計を出していますが、P23 訪問リハビリは(介護)のみで医療(国保・後期)がありません。
認定栄養ケア・ステーション 柏市連絡協議会	中村 信子	2035年までには、まだまだ在宅医療の需要が上がっているのがわかった。居宅にいる人の満足度が高い(集合や施設にくらべて)ことが良く分かりよかった。回答者が75~94歳まで77%の人があと14年(2035年)過ぎるまでに、看取りは重要だということが切実である。どんどん65歳以上がアップしているし、特に女性が63%と多いということは長生きする人が多いということだから、その人たちは在宅で過ごすことと亡くなるまでの時間に何を求めているのか?今の在宅医療の何に6割の人が満足しているのか。具体的に調べる必要があると思う。4つの場面での整理は素晴らしいが、病院と在宅の連携がうまくとれていない、又は見える化できていないので、多職種のニーズ、利用者、地域包括での目線など、細かく深掘するべきであると思う。
認定栄養ケア・ステーション 柏市連絡協議会	土橋 愛美	・調査方法をH30年度と変えて、回答数が増え、介護保険被保険者全体へ実施できたのは良いのではと思いました。
柏市介護サービス事業者協議会	曾根 隆郁	アウトカム評価を活かして、今後の対策に期待します。少数派の方々の満足度をいかに上げていくかが今後の課題のように感じました。
東京大学高齢社会総合研究機構	辻 哲夫	これまでより一歩踏み込んだデータの分析を評価します。今後、4つの場面でのデータの整備などを行う際には、柏プロジェクトの一環として東京大学高齢社会総合研究機構と意見交換させて頂くことを期待いたします。

令和2年第2回連携協議会 委員回答まとめ（原文ママ）

<委員>

報告事項

	氏名	コメント
柏市医師会	古田 達之	ブックレット大変良いです。体験談は実話ですか？また、施設は有料老人ホームですか？なかなかこのような施設はないのでは。
柏歯科医師会	金剛寺 高宏	「人生最期まで住み慣れた‘わがや’で暮らしたい」は素晴らしいと思いました。素晴らしい内容です。御苦勞様です。多くの市民、関係職種に読んでもらいたい。市民から感想文を集うなど、イベント的に周知をすすめるのもいいかもしれません。
柏市訪問看護ステーション連絡会	片岡 幸恵	5、ブックレット作成ありがとうございました。今後活用する場面や紹介を行える場所が広がると思います。 6、感染対策支援は今後も継続が出来るかと柏市内の質の向上にもつながるので良いと思いました。このような取り組みを知っていただくことも大切だと思います。
柏市介護支援専門員協議会	植野 順子	資料5 在宅医療のブックレットは見やすく内容も分かりやすかったと思います。 資料6 このような取り組みをしてきていることを初めて知りました。
病院ソーシャルワーカー	鈴木 知子	ブックレットは非常によいと思いました。ホームページからダウンロードして、患者様、ご家族にお渡ししたいです。その際に、わたしの望みノートも一緒にお渡しできるとよいと考えます。
認定栄養ケア・ステーション 柏市連絡協議会	中村 信子	⑤人生最後まで、住み慣れた”わがや”で暮らしたいの冊子は素晴らしかった。「在宅医療の見える化」はまさに必要だと思います。年をとると耳や目の見えにくくなっている方にとっても、これを動画配信にさせていただくととっても良いと思います。母親と娘の会話、施設での職員さんの会話、在宅での多職種との会話等もちょっとした寸劇だともっとよわかっていただけるのではないのでしょうか。 ⑥この訪問の様子を動画配信して情報共有できると良い。
認定栄養ケア・ステーション 柏市連絡協議会	小川 あゆみ	感染症がいつ、どこで発生してもおかしくない状況の中、専門の看護師より現場で指導があったということは職員の方や入居者だけでなくご家族や地域住民の安心にも繋がると感じた。(資料6)
認定栄養ケア・ステーション 柏市連絡協議会	土橋 愛美	・体験談が綴られており、これからの人生(特にこれから介護を必要とする世代や現役世代)について身近に感じる内容でした。(資料5) ・残される家族についても触れられており、本人・家族共に考えるきっかけになりそう(資料5) ・感染予防に対して専門の看護師の指導が受けられ、感染対策の充実が図られていると感じました。この事例をもとに、他の事業所でも実施できたら良いと思いました。(資料6)
柏市介護サービス事業者協議会	曾根 隆郁	⑥今後、入所施設のみならず、訪問介護事業所、通所介護事業所に対しても感染対策の標準化のために対応して頂けることを望みます。
地域包括支援センター	山本 敏子	・今まで、タブー視されていた「死」について向き合う事は少しずつ浸透しているが、まだまだ一般化していない。優しいブックレットを活用し少しでも皆さんの関心につながればと思います。 ・感染者対策支援訪問はとても良い試みだと思います。クラスター施設の体験も今後に向けての貴重な共有となると思います。
地域包括支援センター	橋本 佳子	資料5) 選択肢の1つとして、知る機会を増やすことが大切だと思いますので、ブックレットは有効だと思います。 資料6) 感染症対策支援訪問は素晴らしい取り組みだと思います。病院の認定看護師様へ感謝します。
都市再生機構東日本賃貸住宅本部	佐野 陽一	資料5のブックレットは、在宅だけでなく、施設での方も公平に比較できる様にしている、とても良いと感じました。

令和2年第2回連携協議会 委員回答まとめ（原文ママ）

<委員> 各団体トピックス

	氏名	コメント
柏市医師会	古田 達之	訪問介護事業所の問題点を各職能団体にあげて解決するスキームを実現して欲しい。
柏歯科医師会	金剛寺 高宏	4月の社保改訂においてサービス者担当会議等で「テレビ電話装置その他」情報通信機器の活用ができるようになります。歯科もサービス担当会議に積極的に参加できるようにしてまいります。
柏市介護支援専門員協議会	植野 順子	資料7 我々の協議会でも部会を作ってほしいと要望していたため期待しております。
柏市介護支援専門員協議会	小林 泰史	訪問介護事業所間での情報共有や、ネットワークづくりができて良い試みだと思えます。私どもの事業所の担当も喜んでいました。
認定栄養ケア・ステーション 柏市連絡協議会	中村 信子	⑦⑧訪問介護通所介護間での連携、情報共有ができるようになったのは良かったとおもいます。 スポーツクラブとコミュニティ食堂について、もっと詳しく聞きたい。
認定栄養ケア・ステーション 柏市連絡協議会	土橋 愛美	・ネットワーク参加状況が個人的に思っていたよりも浸透していないと思いました。今後ネットワークの利用機会が増えていくと思うので参加率が増加するように期待したいです。
地域包括支援センター	山本 敏子	柏市介護支援専門員協議会は介護保険スタートと同時に発足し、いまや職能団体として組織だって活動展開している。以前から柏市介護サービス協議会があっても個々の事業者協議会が無い事に疑問を感じていた。事業所同士の横の連携を図る事で相互の向上を図ることができると思うのでとても重要な事だと思えます。（資料7）
都市再生機構東日本賃貸住宅本部	佐野 陽一	資料7のオンラインのネットワーク環境づくりは、リスク対応の観点から非常に重要であると思いますが、実際の導入・運用には、ご苦労されているのだろうと推察します。

令和2年第2回連携協議会 委員回答まとめ（原文ママ）

<委員>

その他

	氏名	コメント
柏市在宅リハビリテーション連絡会	金井 貴之	Web会議の普及や電子化がすすんでいるので、資料なども電子化したらどうでしょうか。もちろん希望者には書類を送る形で良いと思います。
認定栄養ケア・ステーション 柏市連絡協議会	中村 信子	これだけの資料をおまとめいただきお疲れ様でした。とても良くできていて、分かり易かったです。顔の見える会議の一日も早い復興を期待します。まず、できることから、小圏域からでも始めて欲しいと思います。